

表2 昭和60年度公立幼稚園・小・中・養護学校教職員研究論文入賞者

◎特 選

番号	種 別	研 究 主 題	学校名・職名・氏名	概 評
1	国 語	診断と治療をとり入れた音読の指導	伊達郡霊山町立 大石小学校 教諭 後 藤 修	現在おろそかになりがちな音読指導の重要性に着目し、継続研究を進めたことはすばらしい。特に児童の変容を客観的にとらえ実証するなど研究方法にも一貫性のある論文である。
2	算 数	自己学習能力を育てる工夫 一算数科において、学習のプラン・ドゥー・シーが自分でできる児童を育成するにはどうすればよいか	会津若松市立行仁小学校 教諭 目 黒 豊 光	児童の自己学習能力を育てるため、指導法の改善に努めたすぐれた実践研究である。算数科における1単位及び1単位時間における学習計画の立て方、自己評価としての算数日記の記入のしかた等の指導を継続的に実行し効果をあげている。
3	理 科	自己教育力を育成するための指導法の改善 一人一人を意欲的に学習に取り組ませる評価の工夫	原町市立石神中学校 教諭 小 野 真 也	一人一人の学習意欲を高めるための、自己評価や相互評価のあり方を追求して実践し、その効果をあげている。また、情意面の評価、実践技能の評価にも目を向け、生徒の変容をとらえるための資料も的確に収集され説得力がある。
4	生徒指導	いじめの問題の解決を図るために教育相談を生かした指導の実践	喜多方市立第二小学校 教諭 目 黒 美 智 子	「いじめ」が深刻な問題となっているとき、生き生きとした学級づくりのため、学級内の友人関係を目を向け、教育相談や保護者との連携を工夫し、教師と児童、児童相互の信頼関係を高めた、心温まる実践記録として高く評価される。

◎入 選

1	国 語	学級経営を基盤にした国語科学習の指導法の探究	郡山市立大島小学校 教諭 鈴 木 良	国語の生きた力を身につけさせるため、学級経営と国語科との接点を日記指導、新聞製作、放送活動、児童会活動に求めた新しい研究の試みである。確かな理論と記録に基づき、資料の整理も適切である。
2	社 会	社会科学習における観察・表現活動の実践 一第1・2学年複式「米づくり」の仕事の学習を例に一	福島市立大波小学校 上染屋分校 教諭 斎 藤 吉 成	小学校低学年の複式指導における地域素材の教材化に工夫・改善を行うとともに、体験学習と観察・表現活動の在り方について検証授業を通して明らかにしようとした論文である。
3	社 会	子どもの追究活動を促す社会科学習指導の実践 一社会的遊びをとり入れた歴史学習一	郡山市立安積第一小学校 教諭 相 楽 正 人	児童が興味・関心を高く示し学習に意欲的に取り組む追究活動の在り方についての独創的な手法による成果は高く評価できる。
4	理 科	「自然とのふれあい遊び」をとおしてよく気づく児童を育てる低学年理科の授業	河東町立河東第三小学校 教諭 山ノ内 千代子	自然とのふれ合いを大切に授業づくりと観察ノートにより、自然を豊かによみとっていく児童たちの変容がうきばりにされたすばらしい研究である。
5	理 科	生徒が意欲的に学習にとりくむための授業はどうあればよいか 一考える力の育成をめざす理科指導一	いわき市立四倉中学校 教諭 赤 木 鎮 男	野外観察学習や生徒企画実験などにより、生徒自身が自然の事象に直接働きかけ、創造的活動を誘発させる授業を着実に実践した記録である。特に、地域素材の活用に見るべきものがある。
6	理 科	生徒一人一人が主体的に学習しようとする意志、態度、能力を育成する場はどのように設定すればよいか	いわき市立好間中学校 教諭 飯 間 香 保 子	生徒一人一人が主体的に学習するために、同一課題をそれぞれ異なる素材で解決させたり、個に応じた学習課題を設定し探究させるなどの個別化、個性化を図ったすぐれた研究である。
7	学習指導 一 般	一人一人が楽しく生き生きと参加するために、課題や学習形態をどう設定すればよいか	いわき市立平第三小学校 教諭 吉 田 聡	レディネス、興味、関心などの実態に基づき適切な学習課題や学習形態の工夫がよくなされている。一人一人の児童に目を向け、個を生かす努力がなされた5年間にわたる継続研究としても価値がある。
8	養護教育	児童一人一人の能力に応じて、ひらがな、カタカナ、漢字の読み書きの力を高める指導	飯館村立飯樋小学校 教諭 安 田 鉄 男	児童一人一人の実態に即した指導目標の設定と指導の研練・方法の工夫により、児童の確かな変容が認められる実践的研究である。2年間にわたる実践の積み上げがよくなされている。